



Y O K O H A M A
MINATOMIRAI
Information

21

みなとみらい21の計画概要と個別事業

vol. **81**
2010





マスタープランはイメージ図であり、「地区計画」や「街づくり基本協定」等を正確に反映したものではありません。

3	いつも新しい時代を目指す街「横浜」
5	みなとみらい21 計画の概要と街づくりの方法
7	基盤整備
7	◆臨海部土地造成事業（埋立事業） ◆土地区画整理事業 ◆港湾整備事業
8	◆共同溝 ◆地域冷暖房システム ◆内質バース（耐震バース） ◆災害用地下給水タンク
9	交通
9	◆主要道路・鉄道
10	◆幹線道路
11	◆バス・海上交通 ◆歩行者空間 ◆近隣地区との一体化
12	公園・緑地
12	◆赤レンガパーク（2街区） ◆象の鼻パーク（3街区） ◆新港パーク（10街区） ◆汽船道 / 運河パーク / プロムナード（17街区 ほか） ◆臨港パーク（19街区） ◆日本丸メモリアルパーク（23街区） ◆グランモール公園（35街区 ほか） ◆高島中央公園（51街区） ◆水際公園 / 水際線プロムナード（64街区 ほか）
13	機能集積
13	◆パシフィコ横浜（横浜国際平和会議場）（18・22街区） ◆クイーンズスクエア横浜 / 横浜みなとみらいホール（24街区） ◆横浜ランドマークタワー / ドックヤードガーデン（25街区） ◆クロスゲート（26街区） ◆横浜桜木郵便局（27街区） ◆富士ソフトビル（27街区） ◆TOCみなとみらい（28街区） ◆県民共済プラザビル（29街区） ◆横浜銀行本店ビル（30街区） ◆日石横浜ビル（30街区） ◆みなとみらい21クリーンセンター（31街区） ◆けいゆう病院（32街区） ◆神奈川県警察みなとみらい分庁舎（32街区） ◆みなとみらいビジネススクエア（33街区） ◆MMパークビル（33街区） ◆みなとみらいセンタービル（33街区） ◆みなとみらい34街区プロジェクト（仮称）（34街区） ◆横浜美術館（36街区） ◆三菱重工横浜ビル（37街区） ◆横浜メディアタワー（41街区） ◆リーフみなとみらい（42街区） ◆みなとみらいグランドセントラルタワー（42街区） ◆コンカードみなとみらい（43街区） ◆アルカエフ（44街区） ◆横浜ジャックモール（45・46街区） ◆横浜ブルーアベニュー（46街区） ◆横浜野村ビル（仮称）（46街区） ◆横浜アンパンマンこどもミュージアム＆モール（48街区） ◆シンクロン本社ビル（49街区） ◆GENTO YOKOHAMA（53街区） ◆国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所（59街区） ◆横浜みなとみらいスポーツパーク（60街区） ◆マリノスタウン（61街区） ◆富士ゼロックス R & D スクエア（65街区） ◆日産自動車株式会社 グローバル本社（66街区） ◆横浜三井ビルディング（仮称）（67街区） ◆高層（都市型）住宅（39・40・41・50街区） ◆横浜新都市ビル / 横浜スカイビル（68街区） ◆横浜海上防災基地（1街区） ◆赤レンガ倉庫（2街区） ◆JICA横浜（11-1街区） ◆横浜みなとみらい万葉倶楽部（11-3街区） ◆横浜ワールドポーターズ（12・14街区） ◆横浜国際船員センター「ナビオス横浜」（13街区） ◆よこはまコスモワールド（15街区 ほか）
19	みなとみらい21 事業の経過
21	みなとみらい21 開発状況図

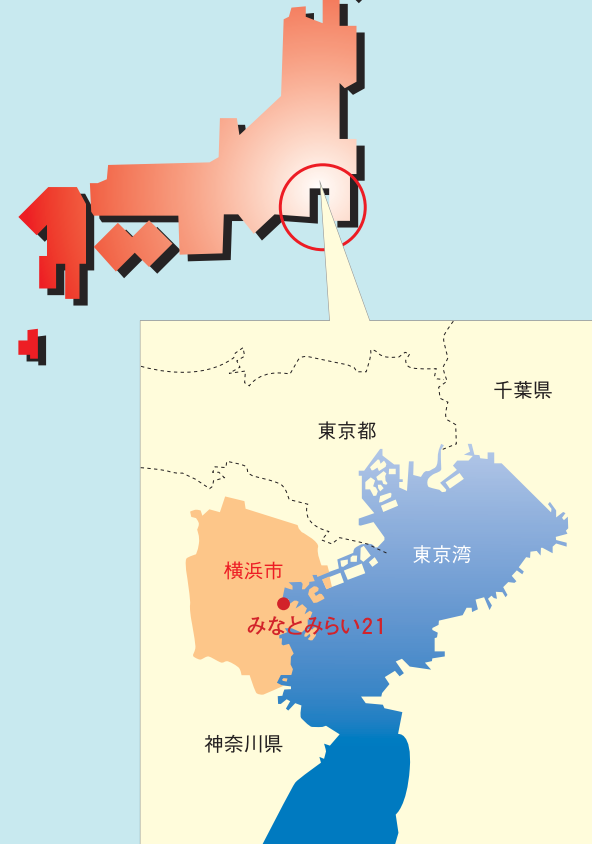
いつも新しい時代を目指す街「横浜」

横浜は開港以来150年。日本を代表する国際港湾都市としての役割を担い、その機能は現在にも脈々と受け継がれています。横浜はその歴史的資産や丘・川・海の豊かな自然を活かしながら、活力ある自立した国際文化都市の実現を目指し、都市づくりを進めています。



創造都市横浜

横浜は、1859年の開港以来、世界各国と人・文化・ものが交流することにより進取で開放的な気風が培われました。また、日本近代化の原点の地であり、国際的に開かれた都市として発展してきました。現在も、人口367万人を有する国際都市として成長を続けています。横浜には、日本有数の国際貿易港や、再拡張・国際化が進められている羽田空港へのアクセスをはじめ首都圏の中でも優れた交通網があり、緑豊かな住環境や優秀な人材、首都圏という広大なマーケットなど、ビジネスに必要な都市環境が整っています。そして、コンベンション開催の地として、また観光地として国内外から多くの方々を訪れ交流する、活気あふれる街でもあります。特に、みなとみらい21地区は、高水準のインフラが整備され、歴史やウォーターフロントの景観を活かした街並みの形成など、快適なビジネス環境を備えた街として、年間5300万人が訪れ、6万3000人が働く、首都圏を代表する街として成長を続けています。これからも、業務、商業の集積を図るとともに、開港都市としての歴史や文化の資産を活かしながら、文化芸術といった創造的産業を誘致するなど、魅力ある街づくりを一層進めていきます。



文化芸術創造都市の実現

横浜市では、文化芸術活動による都市の活性化を目指し、創造的産業や人材の集積を図るための都市環境を形成していきます。みなとみらい21地区では、骨格的な歩行者空間の一つであるキング軸を中心に「映像文化都市づくり」を進めており、映像系コンテンツ産業や、エンタテインメント産業の集積を図ることにより、個性ある街づくりを目指しています。

横浜の現状

■面積	434.98km ²	〈2010(平成22)2.1〉
■人口	3,672,238人	〈2010(平成22)2.1〉
■世帯数	1,577,852世帯	〈2010(平成22)2.1〉
■外国人登録数	78,671人	〈2010(平成22)1末〉
■市内総生産	12兆9,048億円	〈2006(平成18)〉
■1人あたり市民所得	319万円	〈2006(平成18)〉
■横浜港の貿易額	12兆9,945億円	〈2008(平成20)〉
■民営事業所数	107,557事業所	〈2006(平成18)10.1〉
■民営従業員数	1,271,937人	〈2006(平成18)10.1〉
■外資系企業本社数	189社	〈2009(平成21)〉
■上場企業	118社	〈2009(平成21)11〉
■大学数	11校	〈2009(平成21)5.1〉
■短期大学数	6校	〈2009(平成21)5.1〉

みなとみらい21事業では3つの目的に基づいた都市像を目指します

みなとみらい21事業の目的

1. 横浜の自立性の強化

横浜の都心部は関内・伊勢佐木町地区と横浜駅周辺地区に二分されていました。みなとみらい21地区は、この2つの都心を一体化し、ここに企業やショッピング・文化施設などを集積します。これにより市民の就業の場や賑わいの場を創出し、経済の活性化と経済基盤を確立することで、横浜の自立性を強化します。

2. 港湾機能の質的転換

海辺に臨港パークや日本丸メモリアルパークなどの公園や緑地を整備し、市民が憩い親しめるウォーターフロント空間をつくります。そのほか、国際交流機能や港湾管理機能を集積します。

3. 首都圏の業務機能の分担

首都圏の均衡ある発展を目指し、東京に集中した首都機能を分担する最大の受け皿として、業務・商業・国際交流などの機能の集積・拡大を図ります。



みなとみらい21の都市像

1. 24時間活動する国際文化都市

コンベンション機能を備えた国際交流拠点として、パシフィコ横浜（横浜国際平和会議場）を中心に、オフィス、文化施設、商業施設、都市型住宅など、様々な機能を有機的に結合。世界各地の動きに常時対応する、活気に満ちた国際色あふれる魅力的な街をつくります。

2. 21世紀の情報都市

先端技術・知識集約・国際業務などの分野で活動する企業の中枢管理部門や研究開発部門をはじめ、国の行政機関などの業務機能を集積し、経済・文化など、様々な情報を創造・発信する情報都市として機能していきます。

3. 水と緑と歴史に囲まれた人間環境都市

ウォーターフロントの貴重な特性を活かし、人間と自然とが溶け合ううまいのある街づくりを進め、水際に広がる大規模な緑地などを整備し、緑のネットワークを形成します。また、横浜の歴史を象徴する赤レンガ倉庫や石造りドックなどを保存・活用し、水と緑の中で歴史の香りが漂う、開放的な都市環境を実現します。

緑のネットワーク

みなとみらい21地区では、ウォーターフロントという恵まれた立地条件を活かすため、水際線に特色のある緑地を配置し、それぞれの緑地をプロムナードで結んでいます。また、中央地区の中心にグランモール公園を整備し、みなとみらい21地区全体で緑のネットワークを形成しています。



公園・緑地等

みなとみらい21事業の効果

就業人口	約 6万3000人	〈2008(平成20)年〉
来街者数	約 5,300万人	〈2008(平成20)年〉
進出企業	約 1,250社	〈2008(平成20)年〉
市税収入	約 143億円	〈2008(平成20)年度〉

横浜市内経済への波及効果

建設投資による効果	約 2兆2,240億円 (累計)	〈2004(平成16)年度〉
事業活動による効果	約 1兆1,233億円 (年間)	



みなとみらい21 計画の概要と街づくりの方法

みなとみらい21地区では、海などの周辺の環境や中央地区、新港地区のそれぞれの地区特性に合わせて、街づくりの考え方や手法を定めて、市民が快適に働くための空間、レジャーやショッピングなどで憩い・楽しむための空間、安全で豊かに生活する空間などを創出するために、都市景観にも優れた広く人々が憧憬する街づくりを計画的に進めています。

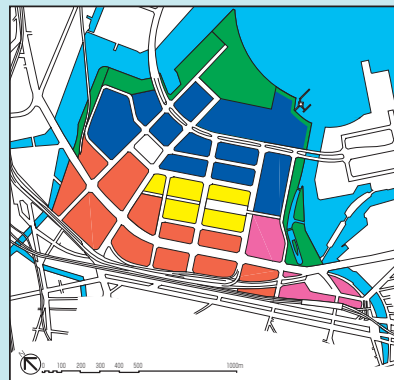
中央地区

街づくり基本協定

<http://www.minatomirai21.com/development/agreement.php>

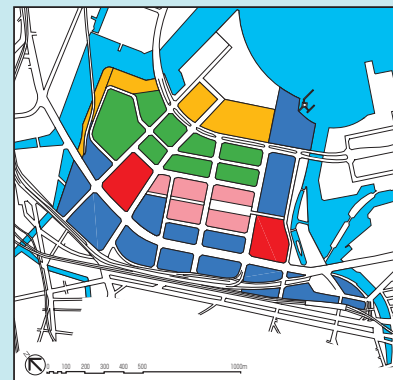
1988(昭和63)年にみなとみらい21中央地区の地権者等で「みなとみらい21街づくり基本協定」が締結されました。この協定は、地権者の間で街づくりについてのルールを自主的に決め、その基本的な考え方を共有し調和のとれた街づくりを進めることを目的としています。この協定には、街づくりのテーマや土地利用イメージとともに、
●水と緑 ●スカイライン・街並・ビスタ
●コモンスペース（パブリックアートの積極的な設置等）
●アクティビティフロア ●色調・広告物 ●駐車場・駐輪場などの、街づくりの基本的な考え方が示されています。また、建築物については、敷地規模、高さ、ペDESTリアンネットワーク、外壁後退などの基準が示され、高度情報化社会への対応、都市防災、環境や周辺市街地への配慮など、都市管理に関する項目についても規定されています。

土地利用イメージ



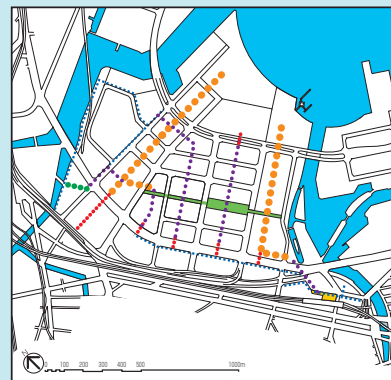
ビジネスゾーン インターナショナルゾーン
ウォーターフロントゾーン プロムナードゾーン
商業ゾーン

建築物等の高さの最高限度



高さの最高限度 300m 高さの最高限度 180m
高さの最高限度 120m ※ただしグランモール沿いは、奥行き10mの範囲で20m以下とする。
高さの最高限度 100m 高さの最高限度 60m

ペDESTリアンネットワーク



幅員15m 幅員12m
幅員8m 幅員6m
幅員4m
グランモール 広場

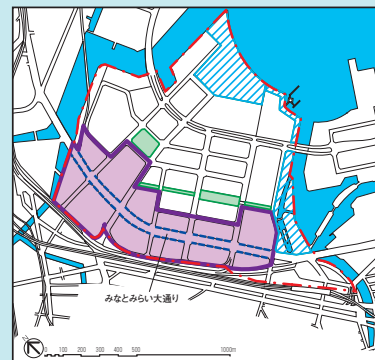
中央地区都市景観形成ガイドライン

<http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/mm21/keikan/>

「景観法の景観計画」及び「横浜市魅力ある都市景観の創造に関する条例の都市景観協議地区」に基づくルールで、より良い都市景観の創造を目指しています。基本的項目は以下のものです。

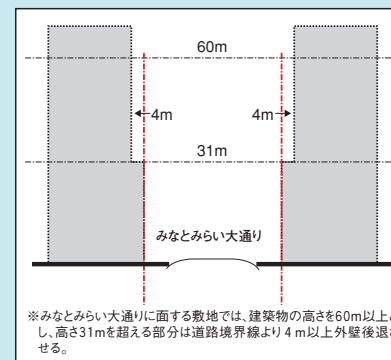
- アクティビティフロア
- 色彩
- 歩道状空地
- 夜間照明
- コモンスペース（広場状空地）
- 建築デザイン
- 駐車場
- スカイライン
- 駐輪場
- 沿道通景
- 付属設備等
- 屋外広告物

区域図



ガイドライン対象区域
みなとみらい大通り沿道地区
景観重要都市公園
壁面の位置の制限
景観重要港湾施設

みなとみらい大通り沿道地区のルール



道路境界線

新港地区

歴史と景観を活かした再開発

みなとみらい21中央地区と開港以来の街・関内山下地区との結節点に位置する新港地区は、わが国初の近代的な港湾施設として、明治後期から大正初期にかけて建設されました。赤レンガ倉庫に代表される懐かしい港の風景や石畳などが長い歴史を物語っています。再開発にあたっては、これらの歴史的資産や港の景観の保全に十分配慮したうえで、横浜港を支える港湾関連業務施設や、静穏な水面を活かした緑地などを整備しています。

新港地区の個性と街づくり像

新港地区は、赤レンガ倉庫をはじめとした歴史的資産が数多く残されていることや、“島”という地形的特徴など、個性豊かな街です。そのため、土地の高度利用により未来型街づくりを進めている中央地区とは趣を異にし、港と歴史を感じる事ができる、ゆったりとした街並みの形成など、次のテーマに沿って街づくりを進めています。

1 港の情景・歴史の継承

近代港湾発祥の地としての歴史性と島としての個性を活かした街づくり

2 快遊ネットワーク

新しい街・みなとみらい21中央地区と開港以来の街・関内山下地区を結ぶ街づくり

3 新しいみなとまち

人のミナト、情報のミナト。賑わいとうるおいに満ちた新しいみなと街づくり

新港地区街並み景観ガイドライン

<http://www.city.yokohama.jp/me/port/general/mm21/keikan/>

良好な街並み景観を誘導するために、「景観法の景観計画」「横浜市魅力ある都市景観の創造に関する条例の都市景観協議地区」に基づくルールを定めています。

方針1 みなとの情景の演出

- ①海に向かってゆとりを持ち、連続性が感じられる街並みをつくります。
- ②開放的で居心地のよい水域・水際線の風景をつくります。

方針2 歴史の継承

- ③歴史的シンボルとしての赤レンガ倉庫への見通し景観を守ります。
- ④歴史性を意識し、高さを抑えたまとまりのある街並み景観をつくります。

方針3 “島”としての個性の演出

- ⑤歴史やみなとらしさを活かしたシークエンス景観をつくります。
- ⑥歩いて楽しく、賑わいのある街並みをつくります。
- ⑦周辺地区からの見下ろし景観を意識します。

新港地区地区計画

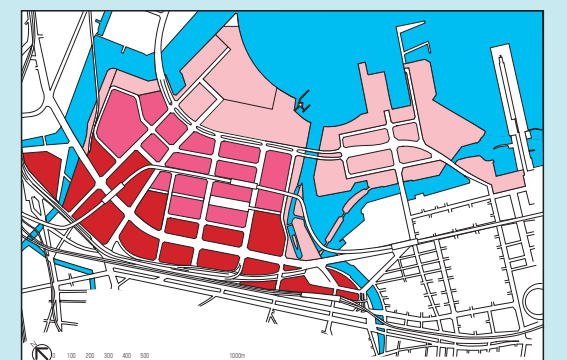
<http://www.city.yokohama.lg.jp/toshi/tikukeikaku/c-036.html>

高層ビル群による中央地区の未来型街づくりに対し、ゆったりとした調和のとれた街並みを形成するため、1997(平成9)年4月に「みなとみらい21新港地区地区計画」が決定されました。

都市計画(用途地域)

市民の就業の場や賑わいの場の創出を目的としているみなとみらい21地区は、都市計画法により全域が商業地域に指定されています。

用途地域図



商業地域:建ぺい率80%、容積率800%
商業地域:建ぺい率80%、容積率600%
商業地域:建ぺい率80%、容積率400%

土地利用計画図



岸壁 道路 緑地 街区

地区整備計画における建築物の高さの最高限度



最高高さ31m 最高高さ20m
最高高さ31mただし、部分的に45mまで可

災害に強く快適な都市空間を整備

みなとみらい21地区の基盤整備は臨海部土地造成事業、土地区画整理事業、港湾整備事業など、各種の事業を組み合わせ実施しています。その中で、共同溝や耐震バースなど、災害に強い都市の骨格を整備しています。また、都市機能を支える供給施設には、21世紀にふさわしい各種の新システムを積極的に取り入れています。

1983(昭和58)年



2010(平成22)年1月

臨海部土地造成事業(埋立事業)

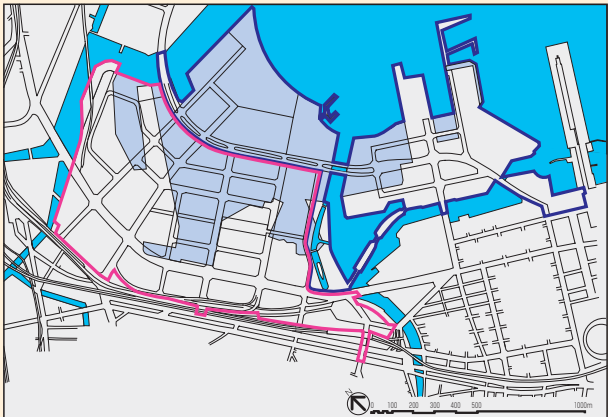
1998(平成10)年3月に新港地区の埋立が竣工し、これにより、埋立は概ね完了しています。

現況…中央地区:中央地区59.9haについては、一部を除き1992(平成4)年4月までに竣工。
また高島地区5.5haについては1996(平成8)年11月までに竣工。
新港地区:一文字地区7.3haについては1995(平成7)年4月竣工。
また、突堤間1.2haについては1998(平成10)年3月竣工。
施行期間…1983(昭和58)年12月から2015(平成27)年8月まで
事業総面積…約73.9ha(他に国埋立地約1.0haあり)
事業主体…横浜市

土地区画整理事業

みなとみらい21地区の基盤整備事業の大きな柱である土地区画整理事業は、現在101.8haで事業を進めています。
2006(平成18)年6月に換地処分を実施しました。

現況…駅前広場や街路などの整備は完了し、現在は、旧高島ヤード地区における公園施設の整備を進めています。
施行期間…1983(昭和58)年11月から2010(平成22)年度末まで(清算期間5年を含む)
事業総面積…約101.8ha
事業主体…都市再生機構
事業経過…1983(昭和58)年11月土地区画整理事業に係る建設大臣の事業認可(35.1ha)
1987(昭和62)年7月事業計画について変更認可(63.4haに拡大)
1989(平成元)年1月事業計画について変更認可(74.3haに拡大)
1995(平成7)年2月事業計画について変更認可
(平成15年度(清算期間5年含む)まで期間延長)
1999(平成11)年3月事業計画について変更認可
(平成22年度(清算期間5年含む)まで期間延長及び事業区域を101.6haに拡大)
2003(平成15)年9月事業計画について変更認可(101.8haに拡大)
2005(平成17)年12月事業計画について変更認可
2006(平成18)年6月換地処分公告



区分	事業名	事業主体
	臨海部土地造成事業	横浜市港湾局
	土地区画整理事業	都市再生機構
	港湾整備事業	横浜市港湾局、国

港湾整備事業

港湾整備事業では、緑地、道路、その他の港湾施設の整備を進めています。

現況…臨港パーク、内貿バースなどの整備を進め、一部を除き完了しています。
事業開始…1983(昭和58)年度
事業総面積…約77.9ha
事業主体…横浜市、国土交通省

共同溝

先進都市のバックボーン

地区内の幹線道路の地下には、都市機能を支える供給処理施設を収容する共同溝を設置しています。これにより、道路部分の地下空間を有効利用し、都市災害の防止及び都市景観の向上を図ります。中央地区では、みなとみらい21地区の街づくりに併せて、1983(昭和58)年度から順次整備を進め、2004(平成16)年に完成しました。また、新港地区では電線共同溝の整備を進めています。



現況…みなとみらい大通り、国際大通り、いちょう通り、けやき通り、さくら通り、桜木東戸塚線等の共同溝(延長約7.0km)を供用開始。
収容物件…水道管、通信線、電力線、中圧ガス管、廃棄物輸送管、地域冷暖房管等
事業主体…横浜市

共同溝
■整備済区間
電線共同溝
■供用済区間(平成19年度末) ■整備計画区間

地域冷暖房システム

熱エネルギーを効率的に活用

冷熱熱を集中的に製造・供給・管理してエネルギーを効率的に供給する地域冷暖房システムを採用し、公害や都市災害のない安全な都市生活を実現しています。センタープラントは低廉な深夜電力を使用するSTL潜熱蓄熱システムを採用、また第2プラントでは、高効率の大型電動ターボ冷凍機の採用により、CO₂排出量の低減と省エネルギーを図っています。今後、供給区域の拡大に併せて、環境に配慮した効率の良い熱源機器の増設を進めていきます。

現況…センタープラント及び第2プラントが稼働しています。
熱供給開始…1989(平成元)年4月
供給エリア面積…約105ha(経済産業省許可済部分 平成21年2月末現在)
設備能力…■センタープラント(31街区) 地上6階、地下1階、延床面積約11,000㎡
冷凍能力:最大420GJ/h(最終計画)
ボイラー能力:最大500GJ/h(最終計画)
■第2プラント(24街区) 地下4・5階、延床面積約10,000㎡
冷凍能力:最大660GJ/h(最終計画)
ボイラー能力:最大730GJ/h(最終計画)
事業主体…みなとみらい21熱供給株式会社



内貿バース(耐震バース)

緊急時にも対応できる物資供給施設

内貿バース(21街区)は、市民の生活関連物資等を取り扱う施設です。岸壁は耐震性を強化し、地震等の災害時には緊急物資輸送などの役割を担います。

現況…耐震岸壁が完成し、後背地は駐車場等で暫定的利用が図られています。
事業開始…1985(昭和60)年度
接岸許容量…5,000D/W級(2バース)
岸壁水深…-7.5m
岸壁延長…260m
事業主体…横浜市、国土交通省



災害用地下給水タンク

緊急飲料水が確保できる貯水槽

災害用地下給水タンクは、災害などの非常時に必要な飲料水を貯留する施設です。このタンクは、水道管の途中に接続してあるので、常時水道水がその中を流れる仕組みになっています。みなとみらい21地区には大型災害用地下給水タンクが4基設置されており、災害時には、50万人分の新鮮な飲料水を3日分確保できます。

現況…1993(平成5)年ヨーヨー広場地下に1,000m³、1994(平成6)年臨港パーク地下に700m³、2000(平成12)年新港パーク地下に1,300m³、2005(平成17)年高島中央公園地下に1,500m³の災害用地下給水タンクが完成しました。
貯水量…地区内全体で4,500m³
設置場所…中央地区:ヨーヨー広場地下、臨港パーク地下、高島中央公園地下
新港地区:新港パーク地下
事業主体…横浜市、都市再生機構



高島中央公園地下給水タンク

着々と整備が進む交通ネットワーク

東京をはじめ主要都市や海外との往來の利便性は都市に不可欠な機能です。みなとみらい21地区は国内外へのスムーズな移動を実現する交通環境を整えています。

主要道路・鉄道

羽田空港から約20分

みなとみらい21地区は、地区外からの交通アクセスに優れています。東京駅からは鉄道で約30分、他の地域からのアクセスについても、東海道新幹線新横浜駅からは地下鉄などで約15分。さらに羽田空港からは首都高速湾岸線で約20分、成田空港からも車で約85分と、国内、国外を問わずスムーズに移動できます。

主要道路

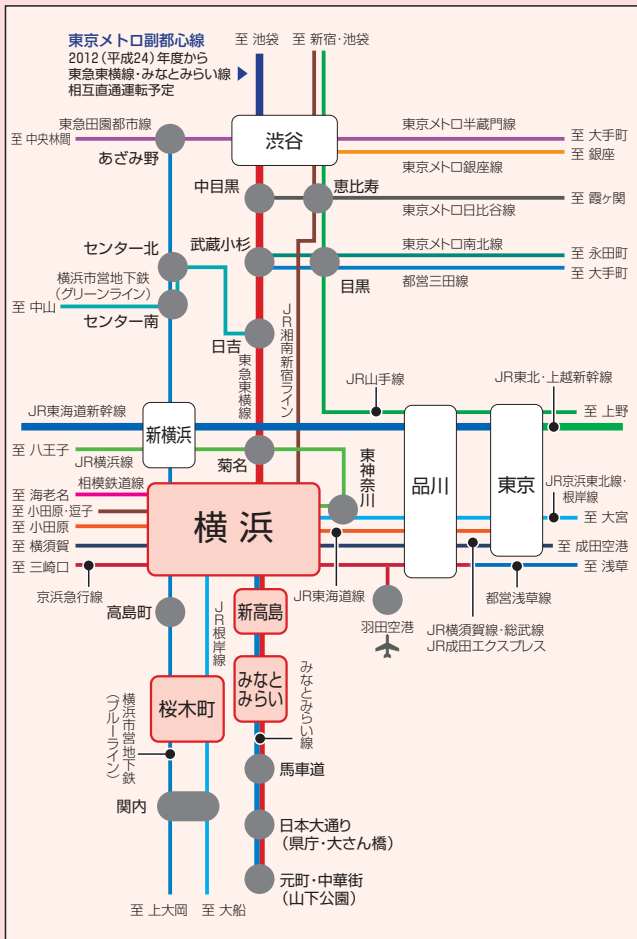


横浜ベイブリッジ 橋長860m 上下2層構造

- 成田空港から約100km(約85分)首都高速湾岸線・東関東自動車道経由
- 羽田空港から約24km(約20分)首都高速湾岸線経由

※所要時間は、混雑状況により異なります。

鉄道



●主要ターミナルからの所要時間

渋谷駅	東急東横線	約25分(特急)	みなとみらい線	約3分(特急)	みなとみらい駅
東京駅	JR東海道線	約25分	JR京浜東北線・根岸線	約3分	JR桜木町駅
新宿駅	JR横須賀線	約30分			
羽田空港	JR湘南新宿ライン	約31分(快速)			
成田空港	京浜急行線	約25分(標準)			
関西方面	JR成田エクスプレス	約87分	JR横浜線	約3分	JR桜木町駅
	JR東海道新幹線	約11分	市営地下鉄	約4分	地下鉄桜木町駅
		約11分			

※乗り換え時間は含まれていません。

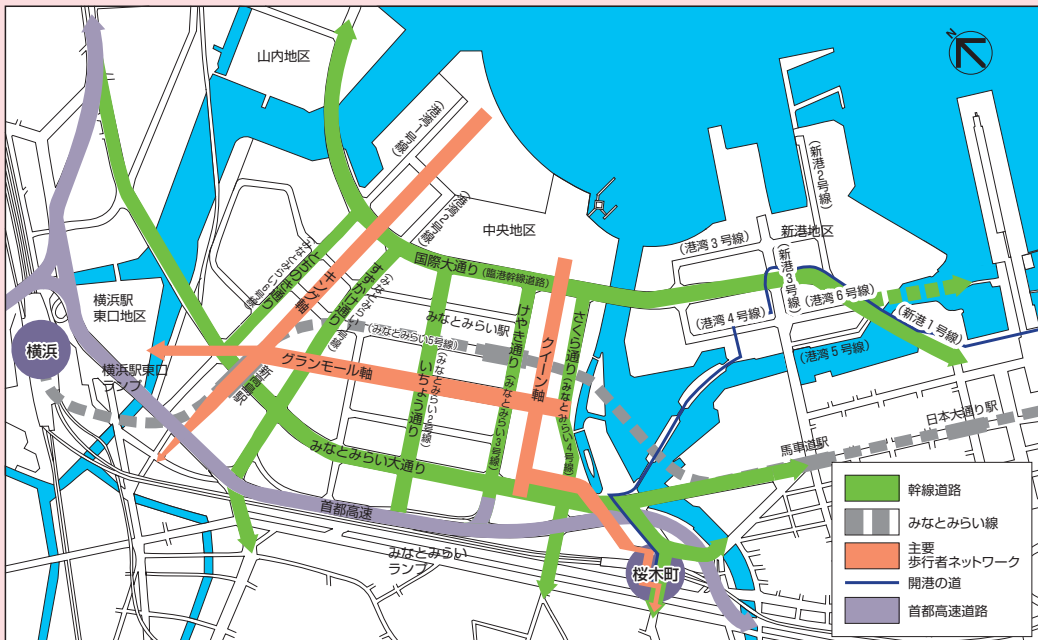
■みなとみらい線

横浜駅と元町・中華街駅を結ぶ「みなとみらい線」は、東急東横線の渋谷駅まで相互直通運転をしています。さらに2012(平成24)年度には、東急東横線と東京メトロ副都心線との相互直通運転により、新宿、池袋を経て埼玉県西南部方面とも結ばれる予定です。



事業経過 … 1992(平成4)年 工事着手
2004(平成16)年2月 開業
区間等 … 横浜駅～元町・中華街駅、延長4.1km(営業キロ)、全線複線地下構造
事業主体 … 横浜高速鉄道株式会社

幹線道路



みなとみらい大通り



さくら通り

地域内外を結ぶ道路網

中央地区を貫く「みなとみらい大通り」は、みなとみらい21地区の都市機能を支える主要幹線道路で、みなとみらいランプを通じて首都高速神奈川1号横羽線に接続しています。また、もう一つの主要幹線道路である「国際大通り」は、新港地区と山内地区を結び、臨港幹線道路として地下に港湾関連交通を、地上に一般交通を配し、都心部の交通の円滑化を図ります。さらに、国際大通りとみなとみらい大通りを結ぶ道路や各街区へ接続するサービス道路も整備され、歩道に植えられた街路樹の名で呼ばれています。

■みなとみらい大通り

現況 … 2002(平成14)年4月に全面供用開始しました。
事業開始 … 1983(昭和58)年度
総延長 … 約2.7km
幅員 … 40m(上下6車線)
事業主体 … 横浜市、都市再生機構

■国際大通り

現況 … 新港地区から山内地区まで供用しています。
事業開始 … 1984(昭和59)年度(新港～山内)
総延長 … 約2.2km
幅員 … 標準幅員46m
事業主体 … 横浜市

■その他の幹線道路

現況 … 2005(平成17)年3月のとちのき通りの開通により概ね完成しました。
事業開始 … 1983(昭和58)年度
事業主体 … 横浜市、都市再生機構

バス・海上交通

バス

快適なバスネットワーク

みなとみらい21地区と羽田空港を直接結びムジンプスが運行されています。地区内では、2系統の路線バスのほか、近隣の観光スポットも周遊する通年運行の「あかいくつ」号や土日祝限定の「みなとみらい100円バス」が大人100円、小人50円で運行しています。また、パシフィコ横浜や横浜美術館に観光バスが整備されています。

海上交通

海からの身近なアクセス

みなとみらい21地区は海からのアクセスも確保されています。みなとみらいぶかりさん橋などを乗降場所として水上バスなどが運航されています。

航路 … 横浜駅東口←→みなとみらいぶかりさん橋←→ピア赤レンガ←→山下公園/運河パーク←→日本丸メモリアルパーク←→大さん橋
ピア象の鼻←→日本丸メモリアルパーク←→運河パーク
運航主体 … 株式会社ポートサービス、京浜フェリーポート株式会社

■みなとみらいぶかりさん橋

着工 … 1991(平成3)年2月
竣工 … 1991(平成3)年11月
規模 … さん橋:長さ70mと50mの2基(4バース)の浮きさん橋
ターミナル部分:鉄骨2階建延床面積 約500㎡ 潮の干満により、高さが2m程度上下する浮体構造
事業主体 … 横浜市

■ピア赤レンガ

竣工 … 2004(平成16)年3月
規模 … さん橋:長さ50m×幅9mの浮きさん橋
ターミナル部分:約13m×4m
事業主体 … 株式会社ポートサービス
株式会社ケアエムシーコーポレーション

■ピア象の鼻

竣工 … 2009(平成21)年6月
規模 … さん橋:長さ25m×幅4.5mの浮きさん橋
事業主体 … 京浜フェリーポート株式会社
株式会社ケアエムシーコーポレーション



あかいくつ号



みなとみらい ぶかりさん橋

歩行者空間

歩行者ネットワーク

安全で快適な歩行者空間を創出

みなとみらい21地区には、3本のモールを骨格として、地区全体に安全で快適な歩行者ネットワークが巡らされています。その1本、桜木町駅からパシフィコ横浜へ連なる「クイーン軸」の一部は歩行者専用通路「動く歩道」となっており、日本丸メモリアルパークや横浜ランドマークタワー方面を結びます。もう1本は、横浜駅側から臨港パークを結ぶ「キング軸」で、この2本を結ぶ形で直交するのが、幅員25mを誇る「グランモール軸」です。そのほか、みなとみらい21地区全域で歩行者施設が整備され歩行者ネットワークが形成される予定です。



動く歩道

桜木町駅前広場

ターミナル性を強化

桜木町駅前広場は、明るく広々とした空間です。バスやタクシーの乗降場所だけでなく、みなとみらい21地区の街づくりの案内や都心部の観光・イベントなどの情報を紹介する「桜木町観光案内所」も備えています。



事業経過…1987(昭和62)年4月 事業開始
1989(平成元)年2月 一部供用開始
2002(平成14)年3月 供用開始
総面積…約17,200㎡
施設…バス・タクシー乗降場、案内所、サイン施設等
事業主体…横浜市、都市再生機構

近隣地区との一体化

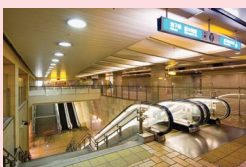
はまみらいウォーク

横浜駅東口地区とみなとみらい21中央地区を結ぶ歩行者専用橋で、横浜駅からの新たな玄関口です。海からの爽やかな風を感じられる開放的なデッキとなっており、中央地区内に新たにできた水際線プロムナード及び主要歩行者ネットワークであるキング軸・グランモール軸へとつながっていきます。

事業経過…2003(平成15)年度 事業着手
2009(平成21)年7月 供用開始
規模…延長約100m、幅員約12m
事業主体…横浜市

野毛ちかみち

野毛地区とみなとみらい21地区を結ぶ地下横断施設で、JR及び市営地下鉄の桜木町駅とも連絡しています。



事業経過…1992(平成4)年度 事業着手
1999(平成11)年4月 供用開始
規模…延長約102m、幅員約25m
事業主体…都市再生機構
施行主体…横浜市

みなとみらい歩道橋

街の中心部へ向かうメインゲート

横浜駅とみなとみらい21中央地区の中心部を結ぶ歩行者ネットワークの一部で、みなとみらい大通りを横断する歩行者専用デッキです。横浜駅側から、キング軸、グランモール軸への歩行者動線の連続性を強化しています。



イメージ

事業経過…2008(平成20)年2月 事業開始
2010(平成22)年春 供用開始(予定)
規模…66街区～54街区間デッキ:延長約70m、幅員約8m
66街区～65街区間デッキ:延長約62m、幅員約6m
66街区側デッキ:延長約11m、幅員約12～20m
事業主体…都市再生機構

山下臨港線プロムナード

横浜港の景観を楽しむ

赤レンガパークから山下公園の間に残っていた延長550mの鉄道高架橋を活かし、新たにスロープやエレベータを設置して、バリアフリーに対応した山下臨港線プロムナードが開通しています。これにより、桜木町駅前から山手地区へと続く「開港の道」の一部として横浜港の散策に利用されています。



事業経過…2001(平成13)年7月 事業開始
2002(平成14)年3月 供用開始
位置…みなとみらい21新港地区～大さん橋基部～山下公園
規模…延長約550m、幅員約3.5～6m
事業主体…横浜市



高島二丁目歩道橋

国道1号を横断し、高島二丁目地区とみなとみらい21中央地区を結ぶ歩行者専用デッキです。横浜駅みなみ通路方面から、みなとみらい21地区の「キング軸」に至る歩行者ネットワークの一部として利用されています。



事業経過…2004(平成16)年度 事業着手
2008(平成20)年8月 供用開始
規模…延長約80m、幅員約6m
事業主体…横浜市

水と緑を活かした街づくり

文化施設や歴史的建造物の保存・活用、アミューズメント施設など、魅力的な都市空間を創造するみなとみらい21地区では、うるおいとやすらぎのある街づくりを目指して、水と緑を活かした公園や緑地の整備を進めています。

赤レンガパーク（2街区）

赤レンガ倉庫を中心に、旧横浜税関事務所跡の遺構や旧横浜港（よこはまみなと）駅のプラットホームを保存・活用するなど、歴史と景観に配慮した緑地です。



着工…1989(平成元)年度
オープン…2002(平成14)年4月
総面積…約5.5ha
主な施設…赤レンガ倉庫、プラットホーム、旧横浜税関事務所跡、芝生広場、駐車場等
事業主体…横浜市

新港パーク（10街区）

大岡川をはさみ対岸にある臨港パークと対になるかたちで芝生広場や親水護岸が整備され、港の景色の散策を楽しめます。



着工…1998(平成10)年度
オープン…2001(平成13)年4月
総面積…約2ha
主な施設…芝生広場、親水護岸、災害用地下水タンク等
事業主体…横浜市

臨港パーク（19街区）

湾曲した水際線に沿って整備された地区内最大の緑地です。広大な芝生広場や親水護岸から横浜港が一望でき、イベントなどにも活用されています。



着工…1988(昭和63)年度
オープン…1989(平成元)年3月 一部供用開始
総面積…約9.3ha
主な施設…芝生広場、親水護岸、潮入りの池、駐車場、売店、災害用地下水タンク等
事業主体…横浜市

グランモール公園（35街区 ほか）

グランモール軸を形成する主要な公園で、パブリックアートを配したヨーヨー広場などの3つの広場を含む水を活かした広大なオープンスペースです。



ヨーヨー広場

着工…1987(昭和62)年度
オープン…1999(平成11)年11月
総面積…約2.3ha
主な施設…円形広場、ヨーヨー広場、美術の広場、クロス・パティオ、災害用地下水タンク等
事業主体…横浜市、都市再生機構

高島中央公園（51街区）

キング軸の中央に位置し、親しみを感じて利用できる多目的公園です。芝生広場やイベント対応が可能な広場、遊具やミスト噴水などが整備され、都心の貴重なオアシス空間となっています。



着工…2006(平成18)年3月
オープン…2007(平成19)年7月
総面積…約1.4ha
主な施設…芝生広場、イベント広場、遊具、ミスト噴水、災害用地下水タンク等
事業主体…都市再生機構

象の鼻パーク（3街区）

開港150周年を記念して整備した緑地です。明治期の姿に復元した防波堤や港を見渡すことの出来る芝生の丘など、歴史と景観を活かした緑地で、夜は魅力的な夜間景観を演出しています。



着工…2006(平成18)年度
オープン…2009(平成21)年6月
総面積…約3.8ha
主な施設…レストハウス(象の鼻テラス)、芝生広場、親水護岸、防波堤等
事業主体…横浜市

汽車道 / 運河パーク / プロムナード（17街区 ほか）

赤レンガ倉庫へつながる緑のネットワークとして、鉄道跡地のレールやトラス橋などの歴史的資産を活かした汽車道、運河パーク、水際線のプロムナードが整備されています。



■汽車道
着工…1995(平成7)年度
オープン…1997(平成9)年7月
総面積…約1ha(延長約500m)
主な施設…線路を活用した園路、トラス橋等
事業主体…横浜市

■運河パーク
1998(平成10)年度
1999(平成11)年9月
約1ha
芝生広場、親水護岸等
横浜市

■プロムナード
2001(平成13)年度
2005(平成17)年5月
約0.2ha(延長約275m、幅員約10m)
歩行者通路
横浜市

日本丸メモリアルパーク（23街区）

帆船日本丸と博物館が整備されているほか、イベント対応が可能なアリーナや河口に面した芝生広場などがある緑地です。横浜みなと博物館では、横浜港をテーマに、港の150年の歴史と仕組みや役割を紹介しています。また、帆船日本丸では、練習船としての役割や歴史等を、わかりやすく紹介しています。



帆船日本丸

■イベント情報など
<http://www.nippon-maru.or.jp/>

着工…1984(昭和59)年度
オープン…1985(昭和60)年4月 一部供用開始
2009(平成21)年4月 リニューアルオープン
総面積…約5.5ha
主な施設…帆船日本丸(全長約97m、船幅約13m、きつ水約8m)、旧横浜船渠(株)第一号ドック(国重要文化財、近代化産業遺産)、横浜みなと博物館、芝生広場、店舗等

事業主体…横浜市
運営主体…帆船日本丸記念財団・JTB共同事業体



横浜みなと博物館

水際公園 / 水際線プロムナード（64街区 ほか）

【建設中】 帷子川の河口域に位置するため、親水性と景観を活かした開放感のある公園に整備していきます。また、みなとみらい大通りから国道1号までは、水際線プロムナードが整備されています。



水際線プロムナード

■水際公園
着工…2010(平成22)年(予定)
オープン…2011(平成23)年(予定)
総面積…約1.3ha
主な施設…計画中
事業主体…都市再生機構

■水際線プロムナード
2006(平成18)年3月
2009(平成21)年7月
約0.2ha(延長約330m、幅員標準部約6m)
歩行者用通路
都市再生機構

快適なビジネス環境と多機能な空間を創出

みなとみらい21地区では、新しい都心の創造を目指して、最先端の業務・商業・文化などの機能集積を進めています。

中央地区

// パシフィコ横浜（横浜国際平和会議場）（18・22街区）

東日本唯一の国立国際会議場である「国立横浜国際会議場（国立大ホール）」を中心として、会議場、展示ホール、ホテルなどから構成された複合コンベンション施設です。また、施設内には「横浜国際協力センター」が設置されています。

総敷地面積 … 約 51,000㎡
総延床面積 … 約167,700㎡

■国立横浜国際会議場

着工 … 1991（平成3）年9月
オープン … 1994（平成6）年4月
敷地面積 … 約16,700㎡
延床面積 … 地上7階、地下1階
規模 … 国立大ホール（最大5002席）、マリンロビー等
施設内容 … 8ヶ国語同時通訳システム、大型映像システム等
設備 … 8ヶ国語同時通訳システム、映像設備等
事業主体 … 国土交通省、株式会社横浜国際平和会議場

■展示ホール

着工 … 1989（平成元）年11月
オープン … 1991（平成3）年10月、2001（平成13）年7月 拡張オープン
敷地面積 … 約51,000㎡
延床面積 … 地上4階、地下2階
規模 … 天井高：展示ホール／13～19m、アネックスホール／5.4～6.7m
展示面積 … 約20,000㎡（展示ホールのみ）
施設内容 … 展示ホール（無柱一体構造）、アネックスホール、店舗等
設備 … 冷暖房・照明・音響・映像等各種設備等
事業主体 … 株式会社横浜国際平和会議場
運営主体 … 株式会社横浜国際平和会議場

■会議センター

1988（昭和63）年12月
1991（平成3）年7月
約30,000㎡
地上7階、地下1階
メインホール（1000席）、大・中・小会議室（約50室）、店舗等
8ヶ国語同時通訳システム、映像設備等
株式会社横浜国際平和会議場

■ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル

1988（昭和63）年12月
1991（平成3）年8月
約70,000㎡
地上31階、地下1階、高さ約140m
—
客室（600室）、宴会場、店舗等
—
株式会社横浜国際平和会議場
インターコンチネンタル ホテルズ アンド リゾーツ



■横浜国際協力センター

横浜国際協力センターでは、各種の国際機関が活動しています。

・ 国際機関 ・

- 国際熱帯木材機関（ITTO）
- 国際連合世界食糧計画（WFP）日本事務所
- 国際連合食糧農業機関（FAO）日本事務所
- 国際連合大学高等研究所（UNU-IAS）
- アジア太平洋都市間協力ネットワーク（CITYNET）
- アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（IUC）

// クイーンズスクエア横浜（24街区）

先導的なモデル街区で、オフィス、商業、ホテル、コンサートホールなどを集積した複合施設です。建物を貫いてクイーン軸を形成する歩行者空間が整備されています。



着工 … 1994（平成6）年2月
オープン … 1997（平成9）年7月（ホテル：8月）
敷地面積 … 約 44,400㎡
延床面積 … 約496,000㎡
規模 … タワーA棟：地上36階、地下5階、高さ約172m タワーB棟：地上28階、地下5階、高さ約138m
タワーC棟：地上21階、地下5階、高さ約109m ホテル棟：地上25階、地下5階、高さ約105m
施設内容 … タワーA・B・C棟：オフィス、歩行者モール、ギャラリー、店舗、横浜みなとみらいホール等
ホテル棟：バン パシフィック 横浜ベイホテル東急（客室485室）、店舗等
事業主体 … T・R・Y90事業者組合、三菱地所株式会社、日揮株式会社、横浜市

■横浜みなとみらいホール

横浜で初めての大規模なクラシック専用コンサートホールです。

着工 … 1994（平成6）年2月
オープン … 1998（平成10）年6月（小ホール：2月）
敷地面積 … 約18,600㎡
延床面積 … 約18,600㎡
規模 … 地上7階、地下1階、高さ約41m
施設内容 … 大ホール（2020席）、小ホール（440席）、レセプションルーム、リハーサル室、音楽練習室等
事業主体 … 横浜市
運営主体 … 財団法人横浜市芸術文化振興財団・東急グループ・株式会社東京舞台照明共同事業体

// クロスゲート（26街区）

桜木町駅前に立地する複合商業施設で、地区内初のビジネスホテルのほか、オフィス、商業施設などで構成されています。



着工 … 1998（平成10）年4月
オープン … 2000（平成12）年10月
敷地面積 … 約 3,300㎡
延床面積 … 約37,000㎡
規模 … 地上25階、地下2階、高さ約100m
施設内容 … オフィス、店舗、横浜桜木町ワシントンホテル（客室553室）等
事業主体 … オリックス不動産投資法人

// 横浜ランドマークタワー（25街区）

日本一の超高層ビルで、地区全体のスカイラインの頂点を形成しています。オフィス、ホテル、商業に加え、展望フロアや多目的ホールなどを持つ複合施設です。ショッピングモールは、クイーン軸の一部を形成しています。



着工 … 1990（平成2）年3月
オープン … 1993（平成5）年7月（ホテル：9月）
敷地面積 … 約 38,000㎡
延床面積 … 約393,000㎡
規模 … 高層棟：地上70階、地下3階、高さ約296m
低層棟：地上5階（一部7階）、地下4階
施設内容 … 高層棟：オフィス、横浜ロイヤルパークホテル（客室603室）、展望フロア「スカイガーデン」等
低層棟：店舗、ランドマークホール（500人収容）、ドックヤードガーデン等
事業主体 … 三菱地所株式会社

■ドックヤードガーデン

1896（明治29）年に竣工した旧横浜船渠（株）第二号ドックを解体、復元し、広場として活用しています。現存する石造りの商船用ドックとしては最古のもので、国の重要文化財、横浜市認定歴史的建造物に指定されています。

オープン … 1993（平成5）年7月
規模 … 地下2階、底部：長さ約100m、幅約14m、深さ約10m
施設内容 … 野外イベントスペース
事業主体 … 三菱地所株式会社

// 横浜桜木郵便局（27街区）

郵便制度発足の翌年1870（明治3）年に開局した由緒ある横浜桜木郵便局の歴史と伝統を同地に継承しています。通常の郵便局機能のほか、本部機能の一部も担っています。



着工 … 1996（平成8）年4月
オープン … 1997（平成9）年4月
敷地面積 … 約1,100㎡
延床面積 … 約6,650㎡
規模 … 地上7階、高さ約34m
施設内容 … 無集配普通郵便局等
事業主体 … 郵便局株式会社

中央地区

// 富士ソフトビル（27街区）

富士ソフト（株）の本社ビルで、フロアごとにデザインが異なるオフィス空間が特徴です。桜木町駅前からペDESTリアンデッキで接続しています。

着工 … 2002（平成14）年4月
オープン … 2004（平成16）年3月
敷地面積 … 約 2,800㎡
延床面積 … 約30,000㎡
規模 … 地上21階、地下2階、高さ約105m
施設内容 … オフィス、店舗、ギャラリー等
事業主体 … 富士ソフト株式会社



// 県民共済プラザビル（29街区）

神奈川県民共済生活協同組合が本部機能と結婚式場やホールなどの会員利用施設を集積しました。動く歩道からペDESTリアンデッキで接続しています。

着工 … 2002（平成14）年5月
オープン … 2004（平成16）年3月
敷地面積 … 約 1,600㎡
延床面積 … 約16,000㎡
規模 … 地上14階、地下2階、高さ約70m
施設内容 … オフィス、県民共済みらいホール（300席）結婚式場等
事業主体 … 神奈川県民共済生活協同組合



// 日石横浜ビル（30街区）

機能性、快適性、安全性を融合させたオフィスビルです。ホールやサービスステーションも設けられ、国の機関「雇用・能力開発機構」も入居しています。

着工 … 1994（平成6）年7月
オープン … 1997（平成9）年7月
敷地面積 … 約 6,600㎡
延床面積 … 約75,000㎡
規模 … 地上30階、地下2階、高さ約133m
施設内容 … オフィス、店舗、日石横浜ビル（400人収容）、会議室、サービスステーション等
事業主体 … 新日本石油株式会社、新日石不動産株式会社



// けいゆう病院（32街区）

「アメニティ」・「ホスピタリティ」・「インターナショナルリティ」の3つのテーマに基づいた快適な医療環境を備えた地区内唯一の総合病院です。

着工 … 1993（平成5）年2月
オープン … 1996（平成8）年1月
敷地面積 … 約 8,000㎡
延床面積 … 約34,500㎡
規模 … 地上13階、地下3階、高さ約60m
施設内容 … 診療施設（病床数 410床）、店舗等
事業主体 … 財団法人神奈川県警友会



// みなとみらいビジネススクエア（33街区）

みなとみらい駅に地下通路で直結したオフィスビルです。東京海上日動火災保険（株）が自社使用するとともに、テナントオフィスとしても使用しています。

着工 … 2002（平成14）年7月
オープン … 2004（平成16）年9月
敷地面積 … 約 3,300㎡
延床面積 … 約29,100㎡
規模 … 地上14階、地下2階、高さ約60m
施設内容 … オフィス、店舗等
事業主体 … 東京海上日動火災保険株式会社



// TOCみなとみらい（28街区）

桜木町駅前広場に面して、ショッピングゾーン、ホテル、シネマコンプレックス、オフィスなどが集積する複合施設です。動く歩道とペDESTリアンデッキで接続しています。

着工 … 2007（平成19）年9月
オープン … 2010（平成22）年3月
敷地面積 … 約 10,800㎡
延床面積 … 約105,900㎡
規模 … 地上19階、地下1階、高さ約94m
施設内容 … 店舗、ニューオータニ横浜（客室240室）、シネマコンプレックス、オフィス等
事業主体 … 株式会社テアオーシー



// 横浜銀行本店ビル（30街区）

横浜銀行の本店ビルとして、業務の多様化に対応しています。また、多目的ホールなどの施設も設けられています。

着工 … 1990（平成2）年12月
オープン … 1993（平成5）年9月
敷地面積 … 約 8,000㎡
延床面積 … 約86,000㎡
規模 … 高層棟：地上28階（低層棟：地上4階）、地下3階、高さ約152m
施設内容 … 高層棟：オフィス、店舗等
低層棟：はまぎんホール・ヴィアマール（500人収容）等
事業主体 … 株式会社横浜銀行



// みなとみらい21クリーンセンター（31街区）

各施設から排出される廃棄物を空気の流れを利用した輸送システムにより収集する施設です。各施設の投入口から投入された廃棄物は共同溝等に収容された輸送管を経て当施設へ送られ、焼却工場へ車両輸送されます。

着工 … 1988（昭和63）年4月
オープン … 1991（平成3）年5月
敷地面積 … 約2,000㎡
延床面積 … 約6,700㎡
規模 … 地上7階、地下1階、高さ約40m
施設内容 … 廃棄物管路収集施設
事業主体 … 横浜市



// 神奈川県警察みなとみらい分庁舎（32街区）

戸部警察署みなとみらい交番があり、地区内警備の拠点となっています。国際会議や大規模イベント開催時には、警護・警備の指揮所をはじめ、部隊待機も可能です。

着工 … 1998（平成10）年11月
オープン … 2000（平成12）年3月
敷地面積 … 約 580㎡
延床面積 … 約1,430㎡
規模 … 地上4階、地下2階、高さ約20m
施設内容 … 交番等
事業主体 … 神奈川県



// MMパークビル（33街区）

みなとみらい駅に直結し、利便性に優れたオフィスビルです。緑豊かな中庭や屋上に小型風力発電機を設置するなど、環境への新しい取組も行われています。

着工 … 2006（平成18）年5月
オープン … 2007（平成19）年12月
敷地面積 … 約 6,800㎡
延床面積 … 約52,000㎡
規模 … 地上16階、地下1階、高さ約72m
施設内容 … オフィス、店舗等
事業主体 … ジャパンリアルエステイト投資法人



// みなとみらいセンタービル（33街区）

建設中 けやき通りに面し、みなとみらい駅に直結したオフィスビルを建設しています。1階には広場と連続した開放的な空間が設置されます。



イメージ

着工 … 2007(平成19)年9月
竣工 … 2010(平成22)年5月(予定)
敷地面積 … 約10,100m²
延床面積 … 約95,200m²
規模 … 地上21階、地下2階、高さ約100m
施設内容 … オフィス、店舗等
事業主体 … オーディーケー特定目的会社

// 横浜美術館（36街区）

近・現代美術を対象とした総合美術館です。「観る」だけでなく「創る」、「学ぶ」という要素を加えた新しいタイプの美術館で、国際的・文化的な芸術活動の拠点となっています。



着工 … 1985(昭和60)年12月 展示面積 … 約3,000m²
オープン … 1989(平成元)年11月 施設内容 … 展示室、レクチャーホール(240席)、ミュージアムショップ、美術図書室、アトリエ等
敷地面積 … 約19,800m²
延床面積 … 約26,800m² 事業主体 … 横浜市
規模 … 地上8階、高さ約45m
運営主体 … 横浜市芸術文化振興財団・相鉄エージェンシー・三菱地所ビルマネジメント共同事業体

// 横浜メディアタワー（41街区）

(株)NTTドコモの情報・通信機能が集約されています。また、21階には、横浜市防災行政用無線統制室が設けられています。



着工 … 1997(平成9)年5月
オープン … 1999(平成11)年5月(通信用タワー:10月)
敷地面積 … 約6,500m²
延床面積 … 約53,000m²
規模 … 地上22階、地下2階、高さ約105m、(地上から通信用タワー上部まで約253m)
施設内容 … オフィス、情報通信施設、店舗等
事業主体 … 株式会社NTTファシリティーズ
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

// みなとみらいグランドセントラルタワー（42街区）

建設中 低層部には賑わい豊かな商業施設を配するとともに、水と緑に充ちた大規模な屋外広場を有する高層オフィスビルを建設しています。



イメージ

着工 … 2009(平成21)年1月
竣工 … 2011(平成23)年6月(予定)
敷地面積 … 約13,000m²
延床面積 … 約114,500m²
規模 … 地上26階、地下2階、高さ約120m
施設内容 … オフィス、店舗等
事業主体 … MM42開発特定目的会社

// アルカエフ（44街区）

ホームセンターや生鮮食料品店、飲食店などで構成された生活をサポートする商業施設です。障害者が参加するNPOのコミュニティ・サロンも併設されています。



着工 … 2002(平成14)年10月
オープン … 2003(平成15)年4月
敷地面積 … 約19,200m²
延床面積 … 約13,100m²
規模 … 地上2階
施設内容 … 店舗等
事業主体 … 株式会社横浜都市みらい

// みなとみらい34街区プロジェクト(仮称)（34街区）

計画中 グランモール公園に面する商業施設等を計画中です。みなとみらい駅に直結し、街区中央に幅員約16mの歩行者通路を整備することで、利便性の向上を図ります。

■商業施設

敷地面積 … 約14,000m²
延床面積 … 約105,000m²
規模 … 地上12階、地下3階、高さ約54m
施設内容 … 店舗等
事業主体 … 三菱地所株式会社

■共同住宅

約4,100m²
約36,000m²
地上30階、地下1階、高さ約100m
集合住宅
三菱地所株式会社

// 三菱重工横浜ビル（37街区）

三菱重工業(株)が入居するとともにテナントオフィスとしても使用しています。また、科学技術を親しみやすく紹介した展示施設「三菱みなとみらい技術館」が併設されています。



着工 … 1992(平成4)年4月
オープン … 1994(平成6)年6月
敷地面積 … 約10,000m²
延床面積 … 約110,900m²
規模 … 地上33階、地下2階、高さ約152m
施設内容 … オフィス、店舗、三菱みなとみらい技術館等
事業主体 … 三菱重工業株式会社

// リーフみなとみらい（42街区）

家具・インテリアのショールームをメインに、各種専門店やカフェを備えた商業施設です。1階のアトリウムは、コミュニティスペースとなっています。



着工 … 2002(平成14)年4月
オープン … 2004(平成16)年4月
敷地面積 … 約5,500m²
延床面積 … 約47,700m²
規模 … 地上12階、地下4階、高さ約70m
施設内容 … ショールーム、店舗、変電所等
事業主体 … 有限会社シルクポート、みずほ信託銀行株式会社

// コンカードみなとみらい（43街区）

建設中 みなとみらい大通りといちよう通りに面した立地を活かし、周辺環境との調和に配慮したオフィスビルを建設しています。



イメージ

着工 … 2008(平成20)年6月
敷地面積 … 約7,800m²
延床面積 … 約70,000m²
規模 … 地上17階、地下2階、高さ約86m
施設内容 … オフィス、店舗等
事業主体 … 株式会社モリモト

// 横浜ジャックモール（45・46街区）

グランモール公園をはさんでイースト、ウエストの2棟で構成され、各種専門店や飲食店が入った商業施設です。



着工 … 1999(平成11)年1月
オープン … 1999(平成11)年10月
敷地面積 … 約20,000m²
延床面積 … 約30,800m²
規模 … 地上2階、2棟
施設内容 … 店舗等
事業主体 … 清水建設株式会社

// 横浜ブルーアベニュー（46街区）

みなとみらい大通りに面するオフィスビルで、環境に配慮し、緑豊かな広場が整備されています。



着工 … 2007(平成19)年9月
オープン … 2009(平成21)年12月
敷地面積 … 約5,500m²
延床面積 … 約52,000m²
規模 … 地上17階、地下2階、高さ約85m
施設内容 … オフィス、店舗等
事業主体 … 有限会社オーク・デベロップメント

// 横浜アンパンマンこどもミュージアム&モール（48街区）

キャラクター「アンパンマン」をテーマにしたミュージアム施設で、ショッピングモールや飲食店が併設されています。



着工 … 2006(平成18)年10月
オープン … 2007(平成19)年4月
敷地面積 … 約6,800m²
延床面積 … 約6,000m²
規模 … 地上3階、高さ約20m
施設内容 … 展示場、店舗等
事業主体 … 株式会社横浜都市みらい、アンパンマンミュージアム&モール有限責任事業組合

// GENTO YOKOHAMA（53街区）

シネマコンプレックス、ライブハウス、アミューズメント施設、結婚式場、飲食店などの多様な機能を集積した総合エンタテインメント施設です。



着工 … 2004(平成16)年5月
オープン … 2004(平成16)年11月
敷地面積 … 約14,000m²
延床面積 … 約21,400m²
規模 … 地上5階、一部地下1階、3棟
施設内容 … ライブハウス、シネマコンプレックス、アミューズメント、結婚式場、店舗等
事業主体 … 横浜ブロードキンググループ
(東急不動産株式会社、三菱地所株式会社、株式会社東京放送、株式会社ディクアンドギヴ・ニーズ)

// 横浜みなとみらいスポーツパーク（60街区）

市民のスポーツ振興を目的として、フットサルやサッカーなどのフィールド系スポーツに最適な人工芝を敷設した市民スポーツパークです。



着工 … 2005(平成17)年11月
オープン … 2006(平成18)年7月
敷地面積 … 約15,000m²
延床面積 … 約760m²
規模 … 地上2階、高さ約10m
施設内容 … 人工芝グラウンド、クラブハウス等
事業主体 … 財団法人横浜市体育協会

// 富士ゼロックス R&D スクエア（65街区）

富士ゼロックス(株)の都市型研究開発拠点であり、本社機能を補完する拠点施設です。



着工 … 2008(平成20)年3月
竣工 … 2010(平成22)年3月
敷地面積 … 約15,000m²
延床面積 … 約135,300m²
規模 … 地上20階、地下1階、高さ約100m
施設内容 … 研究開発施設
事業主体 … 富士ゼロックス株式会社

// 横浜野村ビル(仮称)（46街区）

計画中 緑のあふれる大規模な屋外広場を配し、低層部の店舗と一体的に憩いと賑わいの空間を創出する高層オフィスビル計画です。外国企業の進出支援施設も設置される予定です。



イメージ

着工 … 2012(平成24)年4月(予定)
竣工 … 2014(平成26)年2月(予定)
敷地面積 … 約9,000m²
延床面積 … 約85,000m²
規模 … 地上21階、地下2階、高さ約109m
施設内容 … オフィス、ビジネス支援施設、店舗等
事業主体 … 横浜みらい46特定目的会社

// シンクロン本社ビル（49街区）

(株)シンクロンの本社機能とともに、技術開発センターや展示ルームを併設したオフィスビルです。



着工 … 2007(平成19)年5月
オープン … 2008(平成20)年10月
敷地面積 … 約1,500m²
延床面積 … 約6,700m²
規模 … 地上6階、地下1階、高さ約35m
施設内容 … オフィス等
事業主体 … 株式会社シンクロン

// 国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所（59街区）

関東圏の地域生活に直結している京浜港（横浜・川崎地区）及び横須賀港を管轄し、国が行う港湾施設の整備を実施しています。



着工 … 2006(平成18)年3月
オープン … 2007(平成19)年2月
敷地面積 … 約4,000m²
延床面積 … 約2,000m²
規模 … 地上4階、高さ約16m
施設内容 … オフィス等
事業主体 … 都市再生機構、国土交通省

// マリノスタウン（61街区）

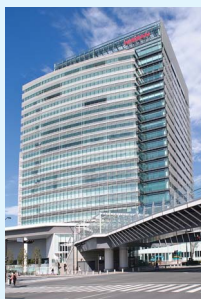
天然芝のグラウンドやクラブハウス、スタンド棟などが設置されています。プロサッカーチーム「横浜F・マリノス」の活動拠点となる施設です。



着工 … 2005(平成17)年4月
オープン … 2007(平成19)年1月
敷地面積 … 約45,600m²
延床面積 … 約7,200m²
規模 … 地上3階、高さ約12m
施設内容 … サッカーグラウンド(天然芝2面、人工芝2面)、スタンド(約2020席)、クラブハウス、オフィス、店舗等
事業主体 … 日産グループ(日産自動車株式会社、横浜マリノス株式会社)

// 日産自動車株式会社 グローバル本社（66街区）

日産自動車(株)の本社機能やギャラリーなどを備えたオフィスビルです。建物を貫いてはみなみらいウォークとみなとみらい歩道橋を結ぶ歩行者空間が整備されています。



着工 … 2007(平成19)年1月
オープン … 2009(平成21)年8月
敷地面積 … 約10,000m²
延床面積 … 約92,300m²(駐車場含む)
規模 … 地上22階、地下2階、高さ約100m
施設内容 … オフィス、ギャラリー等
事業主体 … 日産自動車株式会社

横浜三井ビルディング(仮称) (67街区)

建設中 低層部には商業施設や文化交流機能として「世界鉄道模型博物館」が入居する高層オフィスビルを建設しています。水際線プロムナードと一体となった開放的な広場空間も整備されます。

着工…2009(平成21)年10月
竣工…2011(平成23)年12月(予定)
敷地面積…約7,800m²
延床面積…約90,200m²
規模…地上30階、地下2階、高さ約153m(予定)
施設内容…オフィス、鉄道模型博物館、店舗等
事業主体…三井不動産株式会社



イメージ

Topic!

キャノン・キャッツ・シアター

平成21年11月、新高島駅から至近に新たな文化・芸術施設として「キャノン・キャッツ・シアター」(暫定施設)が誕生しました。都会のゴミ捨て場に住むネコたちを題材とした劇団四季のミュージカル「キャッツ」の専用シアターで、客席(約1,100席)から360度が見渡せる、開放感のある全席1階席となっています。舞台上はもちろん、シアター内の壁面には、横浜ならではのゴミが随所にちりばめられるなど、ショー以外でも来場者が楽しめるよう工夫されています。



高層(都市型)住宅 (39・40・41・50街区)

■M. M. TOWERS (39街区)

着工…2000(平成12)年9月
竣工…2003(平成15)年10月
敷地面積…約16,300m²
延床面積…約116,200m²
規模…地上30階、地下1階、高さ約100m、3棟
施設内容…分譲集合住宅(全862戸)、店舗等
事業主体…三菱地所株式会社、前田建設工業株式会社

■Brillia Grande みなとみらい (50街区)

着工…2005(平成17)年2月
竣工…2007(平成19)年11月
敷地面積…約8,000m²
延床面積…約73,700m²
規模…地上30階、地下1階、高さ約100m、2棟
施設内容…分譲集合住宅(全555戸)、店舗、ミニシアター等
事業主体…生活協同組合東京住宅供給センターほか

■M. M. TOWERS FORESIS (40街区)

2004(平成16)年11月
2008(平成20)年2月
約20,600m²
約155,100m²
地上30階、地下1階、高さ約100m、2棟
分譲集合住宅(全1206戸)
三菱地所株式会社、東京急行電鉄株式会社
三菱倉庫株式会社

■パシフィックロイヤルコートみなとみらい (50街区)

■オーシャンタワー
2005(平成17)年8月
2007(平成19)年11月
約5,000m²
約45,600m²
地上29階、地下1階、高さ約100m
賃貸集合住宅(全412戸)
ディエイチ開発みなとみらい有限公司

■M. M. MID SQUARE (41街区)

2005(平成17)年5月
2007(平成19)年6月
約10,000m²
約82,000m²
地上31階、地下1階、高さ約100m
分譲集合住宅(全650戸)、店舗等
株式会社ランド、オリックス不動産株式会社
東急不動産株式会社、三井物産株式会社

■アーバンタワー

2006(平成18)年2月
2008(平成20)年6月
約5,000m²
約45,900m²
地上29階、地下1階、高さ約100m
賃貸集合住宅(全415戸)
特定目的会社PDみなとみらい

横浜駅東口地区

横浜新都市ビル / 横浜スカイビル (68街区)

みなとみらい21地区の横浜駅側からの開発起点となる先導的施設です。横浜新都市ビルは、文化・百貨店等の商業など、多様なニーズに応える「複合多目的空間」として、多くの市民に利用されています。横浜スカイビルには、横浜シティ・エア・ターミナル(YCAT)があり、羽田・成田空港に直接アクセスできます。

■横浜新都市ビル

着工…1983(昭和58)年10月
オープン…1985(昭和60)年9月
敷地面積…約18,000m²
延床面積…約185,000m²
規模…地上10階、地下3階
施設内容…商業施設(そごう)、新都市ホール(994人収容)、文化施設、バスターミナル等
事業主体…横浜新都市センター株式会社、株式会社横浜スカイビル

■横浜スカイビル

1994(平成6)年2月
1996(平成8)年9月
約13,000m²(バスプール含む)
約102,000m²
地上30階、地下3階
商業施設(丸井ほか)、オフィス、YCAT等
株式会社横浜スカイビル、横浜新都市センター株式会社



まちの とりくみ

『環境に優しいまちづくり』

横浜市では、脱温暖化の取組を推進するため「横浜市脱温暖化行動方針(CO-DO30)」を策定しました。また、温室効果ガス排出量の大幅削減等により「低炭素社会」への転身を進め、国際社会を先導していく「環境モデル都市」として、政府から選定されました。みなとみらい21地区でも、地域冷暖房システムや遮熱性舗装の導入、地区内緑化、太陽光発電など、環境に優しいまちづくりが進められており、政府の主導するCASBEE(建築環境総合性能評価システム)において最高ランクの評価を得たビルも建設されています。

動く歩道屋根での太陽光発電 (2009(平成21)年4月発電開始)

桜木町駅前、動く歩道の屋根では、再生可能エネルギーの普及・脱温暖化に向けた環境整備対策として設置されたソーラーパネルで太陽光発電を行い、動く歩道の動力や照明などに使用しています。天候や時間帯によって日々刻々と変化する発電状況は、現地のパネルで確認することができます。



動く歩道屋根ソーラーパネル

横浜海上防災基地 (1街区)

東京湾及び関東一円の海上防災拠点です。災害の発生時には、被災者の救援活動などの海上災害応急対策拠点としても機能します。平常時は、特殊救難訓練などの災害を想定した訓練や研修に利用されています。また、展示施設「海上保安資料館横浜館」も敷地内に併設されています。

着工…1992(平成4)年
オープン…陸上施設:1995(平成7)年4月
海上施設:1996(平成8)年3月
敷地面積…約27,000m²
延床面積…約13,300m²
規模…地上4階、地下1階
施設内容…オフィス、訓練施設、船舶施設、海上保安資料館横浜館等
事業主体…海上保安庁第三管区海上保安本部



赤レンガ倉庫 (2街区)

歴史的建造物「赤レンガ倉庫」が、文化・商業施設として利用されています。「港の賑わいと文化を創造する空間」をコンセプトに、市民文化の活動拠点である1号倉庫、飲食店・店舗が集まった2号倉庫及びイベント広場が一体となって新たな賑わいを創出しています。

改修工事着工…1994(平成6)年6月
敷地面積…約14,000m²
オープン…2002(平成14)年4月
事業主体…横浜市

■1号倉庫(文化施設)

延床面積…5,575m²
規模…地上3階、高さ約18m
建築年…明治41～大正2年
施設内容…多目的ホール、多目的スペース、店舗等
運営主体…公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

■2号倉庫(商業施設)

10,755m²
地上3階、高さ約18m
明治40～明治44年
店舗等
株式会社横浜赤レンガ

■イベント広場

面積…約6,500m²
—
野外イベントスペース
横浜赤レンガ倉庫共同事業体



JICA横浜 (11-1街区)

(独)国際協力機構(JICA)の神奈川県における総合窓口として国際協力を行っています。また、日本の海外移住の歴史と現在を伝える「海外移住資料館」が併設されています。



着工…2000(平成12)年11月
オープン…2002(平成14)年12月
敷地面積…約4,500m²
延床面積…約16,000m²
規模…地上8階、地下1階
施設内容…JICAプラザ、研修・宿泊室(108室)、図書資料室、海外移住資料館等
事業主体…独立行政法人国際協力機構(JICA)

横浜ワールドポーターズ (12・14街区)

世界各国の商品を扱った店舗やシネマコンプレックスのほか、横浜ワールドビジネスサポートセンターや会議室なども設置されています。



着工…1997(平成9)年12月
オープン…1999(平成11)年9月
敷地面積…約20,000m²
延床面積…約100,400m²(駐車場含む)
規模…地上6階(駐車場部:3階)、地下1階
施設内容…卸・小売店舗、シネマコンプレックス、オフィス、会議室等
事業主体…株式会社横浜インポート・マート

よこはまコスモワールド (15街区 ほか)

世界最大級の時計機能を持つ大観覧車「コスモクロック21」をシンボルとした都市型遊園地です。



着工…1997(平成9)年10月
オープン…1999(平成11)年3月
敷地面積…約22,700m²
施設内容…アミューズメント施設、店舗等
事業主体…泉陽興業株式会社

横浜みなとみらい万葉倶楽部 (11-3街区)

横浜港を一望できる総合温泉レジャー施設です。神奈川県内の源泉から運搬した温泉を利用した大浴場や露天風呂、食事処のほか、宿泊施設も備えています。



着工…2004(平成16)年3月
オープン…2005(平成17)年6月
敷地面積…約4,100m²
延床面積…約20,600m²
規模…地上8階
施設内容…大浴場、露天風呂、リラクゼーション施設、宴会場、客室(約60室)等
事業主体…万葉倶楽部株式会社

横浜国際船員センター「ナビオス横浜」 (13街区)

船員、海関係者の憩いと活動の拠点となる宿泊施設です。赤レンガ倉庫と汽船道をつなぐ通景空間を確保するため、門型の構えをした特徴的な建物です。



着工…1997(平成9)年12月
オープン…1999(平成11)年10月
敷地面積…約4,300m²
延床面積…約11,700m²
規模…地上10階、地下1階、高さ約44m
施設内容…客室(135室)、店舗、会議室等
事業主体…財団法人日本船員厚生協会

みなとみらい21 事業の経過

1965 (昭和40) 年

- 2月 ●横浜市が「6大事業」の一つとして「都心部強化事業」を発表

1978 (昭和53) 年

- 11月 ●横浜市都心臨海部総合整備計画調査委員会（八十島義之助委員長）が発足

1979 (昭和54) 年

- 12月 ●横浜市都心臨海部総合整備計画調査委員会が基本構想を報告

1980 (昭和55) 年

- 3月 ●三菱重工業（株）横浜造船所の移転が決定

1981 (昭和56) 年

- 7月 ●横浜市が「都心臨海部総合整備基本計画（中間案）」を発表
●横浜市都心臨海部総合整備事業推進本部が発足
- 10月 ●計画及び事業の名称を「みなとみらい21」に決定

1983 (昭和58) 年

- 2月 ●土地区画整理事業などの都市計画決定
- 3月 ●三菱重工業（株）横浜造船所の移転完了
- 8月 ●帆船日本丸の横浜に移管が決定
- 11月 ●公有水面埋立免許に係る運輸大臣の認可
●土地区画整理事業に係る建設大臣の事業認可（35.1ha）
●みなとみらい21事業着工

1984 (昭和59) 年

- 2月 ●みなとみらい21埋立事業礎石沈定式
- 7月 ●（株）横浜みなとみらい21設立（2009年3月解散）

1985 (昭和60) 年

- 4月 ●日本丸メモリアルパーク一部供用開始
●帆船日本丸の一般公開開始
- 9月 ●横浜新都市ビルオープン（1983年着工）

1986 (昭和61) 年

- 10月 ●みなとみらい21熱供給（株）設立

1987 (昭和62) 年

- 6月 ●（株）横浜国際平和会議場設立
- 8月 ●中央地区第一工区（43ha）埋立竣工認可
- 12月 ●横浜（みなとみらい21地区）に、国立横浜国際会議場の建設を閣議で了解

1988 (昭和63) 年

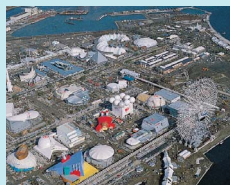
- 1月 ●（株）横浜国際平和会議場に対し、国が民活法適用対象施設として、会議場施設（会議場、展示場）を認定
- 4月 ●みなとみらい21中央地区土地区画整理事業区域の一部に仮換地を指定（63.4ha）
- 7月 ●みなとみらい21街づくり基本協定を締結
- 10月 ●新港地区（一文字）公有水面埋立免許の取得

1989 (平成元) 年

- 2月 ●桜木町新駅前広場の供用開始
- 3月 ●みなとみらい21中央地区地域冷暖房施設センタープラント竣工火入れ式
●動く歩道竣工
●横浜博覧会（YES '89）開幕（～10月）
●横浜マリタイムミュージアム（現：横浜みなと博物館）オープン
●臨海パーク一部供用開始
●美術の広場オープン
●横浜高速鉄道（株）設立
- 5月 ●みなとみらい21中央地区の町名、住居表示を「みなとみらい」に決定



帆船日本丸 一般公開開始
（1985（昭和60）年）



横浜博覧会（YES '89）開催
（1989（平成元）年）

- 旧国鉄高島ヤード部の土地利用計画が、国鉄清算事業団の資産処分審議会で承認

- 10月 ●みなとみらい21中央地区地区計画の都市計画決定

- 11月 ●横浜美術館正式オープン（1985年着工）

1990 (平成2) 年

- 4月 ●横浜高速鉄道（株）がみなとみらい線の事業免許を取得

1991 (平成3) 年

- 5月 ●都市廃棄物処理システム稼働
- 7月 ●パシフィコ横浜（横浜国際平和会議場）竣工（1989年着工）
- 8月 ●ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテルオープン（1988年着工）
●国際熱帯木材機関（ITTO）の本部をパシフィコ横浜に移転
- 10月 ●パシフィコ横浜展示ホール竣工（1989年着工）
- 11月 ●みなとみらいぶかりさん橋竣工（1991年着工）
●テレポートよこはま'91（世界テレポート連合第7回総会）の開催

1992 (平成4) 年

- 2月 ●アジア太平洋都市間協力ネットワーク（CITYNET）パシフィコ横浜に事務局を開設
- 3月 ●旧国鉄高島ヤード部等（21.9ha）を土地区画整理事業区域に編入
●横浜市と大蔵省、赤レンガ倉庫・用地の交換契約を締結
- 5月 ●みなとみらいランプ全方向供用開始

1993 (平成5) 年

- 2月 ●横浜業務核都市基本構想を国から承認
- 6月 ●（財）ケーブルシティ横浜設立
- 7月 ●横浜ランドマークタワーオープン（1990年着工）
- 9月 ●横浜銀行本店ビルオープン（1990年着工）
●横浜ロイヤルパークホテルオープン
- 12月 ●みなとみらい21事業促進策に関する委員会（八十島義之助委員長）が発足



着々と進む施設建設（1994（平成6）年）

1994 (平成6) 年

- 4月 ●国際橋開通（国際大通り）
●国立横浜国際会議場オープン（1991年着工）
- 6月 ●三菱重工横浜ビルオープン（1992年着工）
- 7月 ●高島地区（用品庫プール）公有水面埋立免許の取得
- 12月 ●首都高速湾岸線開通（羽田～ベイブリッジ）

1995 (平成7) 年

- 4月 ●横浜海上防災基地完成（1992年着工）
●みなとみらい21総合案内所オープン
●新港地区（一文字）埋立竣工認可
- 8月 ●第1回みなとみらい21地区合同防災訓練実施

1996 (平成8) 年

- 1月 ●けいゆう病院オープン（1993年着工）
- 2月 ●新港地区（突堤間）公有水面埋立免許の取得
- 9月 ●横浜スカイビルオープン（1994年着工）
- 11月 ●高島地区（用品庫プール）埋立竣工認可

1997 (平成9) 年

- 4月 ●新港地区地区計画の都市計画決定
●横浜桜木郵便局オープン（1996年着工）
- 6月 ●みなとみらい21中央地区地域冷暖房施設第2プラント竣工（1994年着工）
- 7月 ●クイーンズスクエア横浜オープン（1994年着工）

- 日石横浜ビルオープン（1994年着工）

- みなとみらい大通り一部暫定2車線区間を含め全線開通

- 自動車オープン

- 8月 ●パン パシフィック ホテル 横浜
（現：パン パシフィック 横浜ベイホテル東急）オープン

1998 (平成10) 年

- 3月 ●新港地区（突堤間）埋立竣工認可
- 6月 ●横浜みなとみらいホールオープン（小ホール 2月）
- 10月 ●駐車場案内システム稼働

1999 (平成11) 年

- 5月 ●横浜メディアタワーオープン（通信用タワー 10月）（1997年着工）
- 9月 ●新港地区街開き
●横浜ワールドポーターズオープン（1997年着工）
●運河パークオープン
●赤レンガパーク一部供用開始
- 10月 ●横浜国際船員センター「ナビオス横浜」オープン（1997年着工）
- 11月 ●グランモール公園全面オープン
- 12月 ●新港サークルウォーク供用開始

2000 (平成12) 年

- 3月 ●神奈川県警察みなとみらい分庁舎オープン（1998年着工）
- 10月 ●クロスゲートオープン（1998年着工）

2001 (平成13) 年

- 4月 ●新港パークオープン
- 7月 ●パシフィコ横浜展示ホール拡張（1999年着工）
- 9月 ●横浜トリエンナーレ2001開催

2002 (平成14) 年

- 3月 ●山下臨港線プロムナードオープン
●桜木町駅前歩行者広場完成
- 4月 ●赤レンガ倉庫・赤レンガパークオープン（赤レンガ倉庫活用工事2000年着工）
- 5月 ●FIFAワールドカップTM開催（国際メディアセンター設置）
- 12月 ●JICA横浜オープン（2000年着工）

2003 (平成15) 年

- 9月 ●土地区画整理事業の事業計画について変更認可（101.8haに拡大）
- 10月 ●M. M. TOWERS竣工（2000年着工）

2004 (平成16) 年

- 2月 ●みなとみらい線開通（1992年着工）
- 3月 ●ピア赤レンガオープン（2004年着工）
●富士ソフトABCビル（現：富士ソフトビル）オープン（2002年着工）
●県民共済プラザビルオープン（2002年着工）
- 4月 ●「横浜市企業立地等促進特定地域における支援措置に関する条例（企業立地促進条例）」施行
●リーフみなとみらいオープン（2002年着工）
- 9月 ●みなとみらいビジネススクエアオープン（2002年着工）
- 11月 ●GENTO YOKOHAMAオープン（2004年着工）

2005 (平成17) 年

- 6月 ●横浜みなとみらい万葉倶楽部オープン（2004年着工）
- 11月 ●第25回全国豊かな海づくり大会開催



クイーンズスクエア横浜オープン
クイーン輪完成（1997（平成9）年）



新港地区街開き（1999（平成11）年）



横浜トリエンナーレ2001
（2001（平成13）年）

2006 (平成18) 年

- 6月 ●土地区画整理事業換地処分公告
- 7月 ●横浜みなとみらいスポーツパークオープン（2005年着工）

2007 (平成19) 年

- 1月 ●マリノスタウンオープン（2005年着工）
- 2月 ●国土交通省関東地方整備局京浜港湾事務所復帰移転工事竣工（2006年着工）
- 4月 ●横浜アンパンマンこどもミュージアム&モールオープン（2006年着工）
- 6月 ●M. M. MID SQUARE竣工（2005年着工）
- 7月 ●高島中央公園オープン
- 9月 ●みなとみらいセンタービル着工
- 11月 ●環境省施行の「クールシティ中核街区パイロット事業」の対象モデル街区に認定
●Brillia Grandeみなとみらい竣工（2005年着工）
- 12月 ●MMIパークビルオープン（2006年着工）

2008 (平成20) 年

- 2月 ●M. M. TOWERS FORESIS竣工（2004年着工）
- 5月 ●第4回アフリカ開発会議（TICAD IV）開催
- 6月 ●パシフィックロイヤルコートみなとみらい竣工（2005年着工）
●コンカードみなとみらい着工
- 8月 ●高島二丁目歩道橋供用開始
- 9月 ●横浜トリエンナーレ2008開催
- 10月 ●シンクロン本社ビルオープン（2007年着工）
- 12月 ●みなとみらい橋開通（国際大通り）

2009 (平成21) 年

- 1月 ●みなとみらいグランドセントラルタワー着工
- 2月 ●一般社団法人横浜みなとみらい21設立
- 4月 ●日本丸メモリアルパークリニューアルオープン
●横浜開港150周年記念「開国博Y150」開幕（～9月）
- 6月 ●象の鼻パークオープン
- 7月 ●「海フェスタよこはま」開催
●はまみらいウォーク供用開始
●水際線プロムナード供用開始
- 8月 ●日産自動車株式会社 グローバル本社オープン（2007年着工）
- 10月 ●横浜三井ビルディング（仮称）着工
- 11月 ●キャノン・キャッツ・シアターオープン（2009年着工）
- 12月 ●横浜ブルーアベニューオープン（2007年着工）

2010 (平成22) 年

- 3月 ●TOCみなとみらいオープン（2007年着工）
●富士ゼロックス R&D スクエア竣工（2008年着工）



着工前のみなとみらい21地区（1980（昭和55）年）



1983（昭和58）年



1989（平成元）年



1994（平成6）年

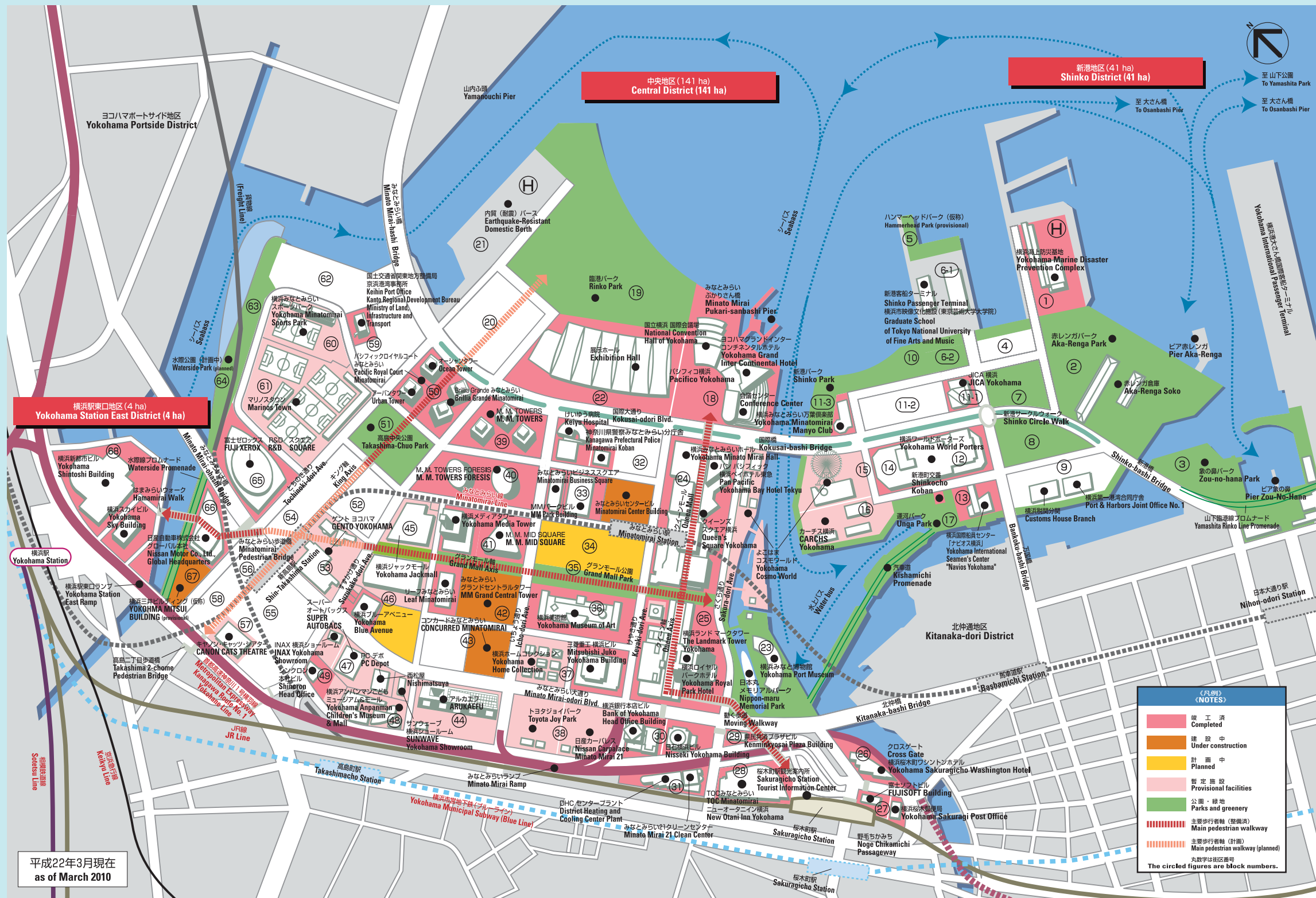


1997（平成9）年



2010（平成22）年

みなとみらい21 開発状況図



開発事業者募集街区 (平成22年度)

<http://www.minatomirai21.com/development/schedule.php>

- 横浜市が平成22年度に開発事業者を募集する街区の情報です。
- 開発事業提案を審査中の街区は募集を中止します。募集状況・募集要項等は「横浜みなとみらい21公式サイト」に掲載します。
- 問い合わせ先: (社) 横浜みなとみらい21
TEL 045-682-4404

街区番号	敷地面積	用途地域等	その他
4街区	約0.7ha	商業地域 容積率400% 建ぺい率 80%	みなとみらい21新港地区地区計画 みなとみらい21新港地区街並み景観ガイドライン
11-2街区	約1.3ha	商業地域 容積率800% 建ぺい率 80%	臨港地区
43街区	約0.8ha	商業地域 容積率800% 建ぺい率 80%	みなとみらい21中央地区地区計画 みなとみらい21中央地区 都市景観形成ガイドライン みなとみらい21街づくり基本協定
59街区	約1.6ha	商業地域 容積率600% 建ぺい率 80%	
62街区	約2.2ha	商業地域 容積率400% 建ぺい率 80%	臨港地区

開発事業者募集予定街区

<http://www.minatomirai21.com/development/schedule.php>

- 横浜市が今後開発事業者の募集を予定している街区の情報です。
- 具体的な募集要件等は、街区ごとに募集要項で別途定めます。
- 募集を開始した場合は、募集情報を「横浜みなとみらい21公式サイト」に掲載します。
- 問い合わせ先: 横浜市都市整備局みなとみらい21推進課
TEL 045-671-3517

街区番号	敷地面積	用途地域等	その他
20街区	約2.2ha	商業地域 容積率400% 建ぺい率 80%	臨港地区
55街区	約1.2ha	商業地域 容積率800% 建ぺい率 80%	みなとみらい21中央地区地区計画 みなとみらい21中央地区 都市景観形成ガイドライン みなとみらい21街づくり基本協定
56街区	約0.6ha	商業地域 容積率800% 建ぺい率 80%	
57街区	約1.0ha		
58街区	約1.3ha		

進出企業への支援

横浜市企業立地促進条例による支援措置制度

■事業所の建設・取得に対する支援

＜対象＞特定地域において、自らの事業所を設置するための固定資産（土地・家屋・償却資産）を取得する場合
【税軽減】対象事業所の固定資産税・都市計画税の税率を5年間1/2に軽減

【助成金】土地・家屋・設備の取得費等（投下資本額）をもとに算定した助成金を交付

【助成率】事務所・工場：投下資本額の8%

研究所：投下資本額の10%

【上限額】家屋・設備：10億円

土地：10億円（家屋と併せて取得する場合）

投下資本額		支援内容	
中小企業者	大企業者	税軽減	助成金
1億円以上 5億円未満	10億円以上 50億円未満	○	—
5億円以上	50億円以上	○	○

■テナント本社・研究所に対する支援

＜対象＞特定地域において、本社機能、研究開発機能の設置のため、従業員100人以上の規模で賃貸オフィスビルに居る場合（詳細はお問い合わせ下さい。）

【助成金】法人市民税額（法人税割）の約1/2に相当する額（最大1億円/年）を3年間、助成金として交付

※この制度のほかにも、横浜市に進出する企業のための支援制度があります。

問い合わせ先: 横浜市経済観光局誘致推進課

横浜市都市整備局みなとみらい21推進課

TEL 045-671-694

TEL 045-671-3517

(社)横浜みなとみらい21

●法人概要

名 称	(社)横浜みなとみらい21	所 在 地	横浜市西区みなとみらい2丁目3番5号(〒220-0012)
設 立 日	平成21年2月23日		クイーンズスクエア横浜 クイーンモール3階
事業開始日	平成21年4月1日		TEL: 045-682-0021 FAX: 045-682-4400
		U R L	http://www.minatomirai21.com/

●設立目的

みなとみらい21地区の街づくりに関わる多様な主体が一体となってエリアマネジメントを実践することにより、当地区の魅力を高め、質の高い都市環境の維持・向上を図り、活力あふれる国際文化都市・横浜の発展に寄与します。

●主な事業

○街づくり調整事業

みなとみらい21地区の街づくりに関して、地区の特性を踏まえた今後の方向性を検討するとともに、都市環境の維持・向上を図るための様々な課題について具体的な対応策を企画・調整・実施します。

○環境対策事業

みなとみらい21地区全体で、地球環境への負荷軽減に向けた多様な活動を通じて、地球環境に配慮した街づくりを推進します。

○文化・プロモーション事業

みなとみらい21地区の状況や地区内で行われている活動について、地区内外へ情報発信するとともに、文化振興、にぎわいの創出及びホスピタリティ向上等を通じて街の活性化と快適性の維持・向上を図る活動を展開します。



みなとみらい21インフォメーション

2010 VOL. 81

横浜みなとみらい21 公式ウェブサイト <http://www.minatomirai21.com/>

企画・発行 横浜市都市整備局みなとみらい21推進課
横浜市中区港町1丁目1番地(〒231-0017) TEL(045)671-3501 FAX(045)651-3164

横浜市港湾局資産活用課
横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル(〒231-0023) TEL(045)671-7341 FAX(045)651-7996

(社)横浜みなとみらい21
横浜市西区みなとみらい2丁目3番5号 クイーンズスクエア横浜 クイーンモール3階(〒220-0012)
TEL(045)682-0021 FAX(045)682-4400

発行 2010(平成22)年3月

